

令和2年度 徳島県立中央病院 治験審査委員会 会議の記録の概要	
開催日時	令和2年7月17日(金) 17:31 ~17:37
開催場所	徳島県立中央病院 3階 実習生控室
出席委員名	尾崎修治、柴田啓志、宮本美恵、瀧口智亘、遠藤一弘、吉田恵子、小倉高幸、中野成代
欠席委員名	大森隆史、藤永裕之、新野清人、谷浩二、堀内敬久
説明医師	
議題及び審議を含む主な議論の概要	<p>議題① No.456 非弁膜症性心房細動患者を対象としたDU-176b(エドキサバン)第Ⅲ相試験                      依頼者 第一三共株式会社                      審査結果 有害事象報告を踏まえ、治験を継続する妥当性について審議した。本治験を継続することに問題なく承認とした。本治験の終了について報告した。</p> <p>議題② No.475 駆出率が保持された慢性心不全患者を対象としたエンバグリフロジンの第Ⅲ相試験                      依頼者 IQVIAサービシーズジャパン株式会社                      審査結果 有害事象報告を踏まえ、治験を継続する妥当性について審議した。本治験を継続することに問題なく承認とした。</p> <p>議題③ No.476 駆出率が低下した慢性心不全患者を対象としたエンバグリフロジンの第Ⅲ相試験                      依頼者 IQVIAサービシーズジャパン株式会社                      審査結果 有害事象報告を踏まえ、治験を継続する妥当性について審議した。本治験を継続することに問題なく承認とした。</p> <p>議題④ No.481 再発又は難治性の多発性骨髄腫患者を対象にカルフィルゾミブ、デキサメタゾン及びDaratumumab とカルフィルゾミブ及びデキサメタゾンを比較する無作為化非盲検第Ⅲ相試験                      依頼者 小野薬品工業株式会社                      審査結果 有害事象報告を踏まえ、治験を継続する妥当性について審議した。本治験を継続することに問題なく承認とした。</p>
議題及び審議を含む主な議論の概要	<p>&lt;臨床研究、製造販売後調査&gt;                      議題なし</p> <p>・委員の交代について報告した。                      ・前回開催(6月)の本委員会議事録についての確認がされホームページに掲載することとした。</p>